

ソーシャルアクティビティが生み出す地域の空間再生

プログラム

宮部 浩幸 近畿大学 准教授

「国内外の空間再生とリノベーションの価値」

風間 教司 日光珈琲 代表

「路地裏再生が生み出すアクティビティ」

苅谷 勇雅 日本イコモス国内委員会 副委員長
小山工業高等専門学校 名誉教授

「文化遺産再生が導くまちづくり」

はじめに **郷田 桃代** 東京理科大学

趣旨説明 **永峰 麻衣子** 小山工業高等専門学校

まとめ **橋本 都子** 千葉工業大学

記録 **太幡 英亮** 名古屋大学

日時 **2018年7月27日(金) 15:00-17:30**

会場 **日本建築学会 建築会館 会議室**
東京都港区芝5-26-20

近年日本は、人口の減少と空き家数増加が深刻化しており、地域の景観劣化に繋がっている。一方、東京オリンピックを契機に観光の視点から、都市部だけでなく、日本各地の地域の魅力再発見に社会的関心が高まっている。本シンポジウムでは地域資産としての魅力を発掘し、空間ストックを再生することで生まれた社会的活動「ソーシャルアクティビティ」に焦点をあて議論する。

空き家による地域再生の事例は歴史的建築物、地域素材を生かした伝統的建築物、近代的な建物と多様であるが、空き家となった理由は権利や経済的・制度的問題など、各々固有の理由が内在する。また、空間再生は建物単体のみを改築しても持続性に乏しく地域の空間再生に繋がらない。人々の行動にいかに関与し、ソーシャルアクティビティを活性化し、その結果、地域空間再生がどのように成し遂げられたかについて話題提供を受けて議論することで、建築の物理的側面だけではなく、人との関わりを生み出し、地域資産として持続可能な環境形成に寄与することの一端を見出したい。

参加費 会員 1,000円 会員外 2,000円 学生 500円
(資料代含む/当日会場払い)

定員 70名(申込み先着順)

申込 下記サイトから 締切 2018年7月20日(金)まで
<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=613877>

問合せ 学会事務局事業グループ(担当:榎本)
TEL/ 03-3456-2051 E-mail/ enomoto@aij.or.jp

